

## 平成30年度 学校評価アンケート分析

### 【保護者（379名）・児童（196名）アンケートの比較】

※それぞれの項目で、A（十分できている）・B（できている）と回答した割合を示しています。

#### 学校への安心感

- 児1「わたしは学校に行くのが楽しいです」 76%  
保1「学校生活において、子どもは伸び伸びと安心して生活を送っている」 94%

#### わかりやすい授業への取組

- 児4「わたしは授業がわかりやすく、楽しいです」 74%  
保11「担任は学習計画や授業の目標を提示し、わかりやすい授業に努めている」 92%

- 保護者が、学校や職員を信頼してくださっていると感じています。しかし、職員は「わかりやすい授業をしている」と回答した割合が、昨年度に比べて20%前後下がっています。これは、今年度転任してきた職員が多く、これまで本校で取り組んできた現職教育等の取組が十分に浸透していないことが原因ではないかと思われます。

#### 学校便り・ホームページ・学校公開

- 保2「学校のたよりやホームページは、子どもの様子や学校の取組を適切に情報発信している」 97%  
保3「学校は子どもの様子をよく知ってもらうために学校公開日や授業参観、学校行事の参観など適切な回数行っている」 99%  
○ これらの項目については、いずれも昨年度とほぼ同様の数字となり、保護者は学校の取組について、十分に理解していただいていると考えます。今後も学校行事や授業の様子を伝えるだけでなく、取組の意義や職員の思いも発信していきます。

#### 南吉学習への取組

- 児10「わたしは岩滑の地を活用した南吉学習に積極的に取り組んでいます」 55%  
保7「学校は岩滑の地域を活用した南吉学習に意欲的に取り組んでいる」 98%  
○ 保護者の回答からは、岩滑の地や南吉さんを大切にしており、「南吉学習」や「地域との協働学習」への期待が高いことがわかります。しかし、児童アンケートの結果からは、「南吉学習」に積極的に取り組んでいるとは言えない状況です。「南吉学習」は、地域の方々の誇りであると共に、本校の根幹をなす教育活動でもあります。今後は、現在進めている学習内容や意義を職員が十分に理解して学習を進め、学級経営、学年経営にも生かしていきます。

#### 児童からの相談への対応

- 児3「わたしは困ったことがあると先生によく相談します」 48%  
保9「担任は子どもからの小さなサインを見逃さず、真剣に対応している」 88%  
○ 「先生によく相談する」と答えた児童が約半数でした。本校の職員は、児童によく目を配り、問題にも正面から向き合い、真摯に対応しています。しかし、時には指導法を誤り、児童の気持ちを汲み取れていないこともあると感じています。「学校が楽しい」と回答できなかった24%の児童と「よく相談する」と回答できなかった52%の児童の声を聞くように努めてまいります。

保護者の皆様には、お忙しいところ、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。忌憚のないご意見や温かい励ましのお言葉もいただきました。今後も、信頼してくださっている保護者の皆様に応えるべく、お子さんの健やかな成長を目指して、全職員一致団結して取り組んでまいります。